

I. 目的

「システムデザイン工学プログラム」の学習・教育目標のうち

(B) 科学や工学の基礎 科学の粋を極める技術者に必要な数学，自然科学，情報技術，専門工学の基礎を身につける
(B1) 数学，自然科学の力を身につける
(1) 数学の基本的な問題が解けること
(2) 自然科学の本質を問う問題が解けること * JABEE の基準の (c) (g) に関連
(B2) 情報技術，専門工学の基礎を身につける
(1) 専門性に即して問題を掘り下げる上で土台となる情報技術と専門基礎知識があること * JABEE の基準の (d1) (c) (g) に関連

の達成度を評価する方法として，

(B1) 数学，自然科学の力を身につける
(iii) (B1) に関する総合的試験において 60 点以上とることまたは技術士第一次試験に合格していること
(B2) 情報技術，専門工学の基礎を身につける
(iii) (B2) に関する総合的試験において 60 点以上とることまたは技術士第一次試験に合格していること

II. 実施方法

(B1)，(B2) の達成度評価のための総合的試験の実施方法は以下の通りとする。なお、試験時まで技術士第一次試験に合格している学生は、この試験を免除する。

1. 試験実施日の設定

- 試験日は、後期末試験期間を原則とする。

2. 試験方法

- 出題は最近の技術士第一次試験の内容と同程度とする。
- 各学習・教育目標ごとの出題範囲，試験時間，採点方法を下表に示す。

学習・教育目標	技術士試験該当科目	出題範囲	問題数	試験時間	採点方法
B1	共通科目	<ul style="list-style-type: none"> 数学は必須 物理学と化学から 1 科目を選択 	<ul style="list-style-type: none"> 数学は 15 問を出題し 13 問を解答 物理学又は化学は 15 問を出題し 12 問を解答 	90分	100 点満点とし 60 点以上を合格とする
B2	基礎科目	情報・論理のみ	<ul style="list-style-type: none"> 7 問を出題し 5 問を解答 	90分	100 点満点とし 60 点以上を合格とする
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> M科出身者は機械部門 E科出身者は電気電子部門 S科出身者は電気電子、情報工学部門のどちらかを選択 C科出身者は建設部門 	<ul style="list-style-type: none"> 25 問を出題し 20 問を解答 		

- ・試験問題は試験終了後に回収する。
- ・持ち込み可能な電卓は技術士一次試験の基準に準じるものとし、
四則演算（ $+$ 、 $-$ 、 \times 、 \div ）、平方根（ $\sqrt{\quad}$ ）、百分率（ $\%$ ）、メモリー機能を有するもののみとし、
関数機能（sin、cos、exp 等）及びプログラム機能を有するものは使用不可とする。
- ・遅刻は試験開始後 30 分まで許可するものとし、途中退出は開始後 30 分経過以降認めず。
- ・再試験を実施することがある。

以上

~~制定 平成 19 年 1 月 15 日~~
改訂 平成 20 年 2 月 13 日